2027 年 4 月入学〔第 2 回募集〕

広島市立大学大学院
平和学研究科博士前期課程
学生募集要項

一般選抜

社会人特別選抜

本学所定様式
（以下の出願書類は，別途ダウンロードしてください。）
［Ａ票］入学志願票
［Ｂ票］履歴票
［Ｃ票］受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票
入学検定料振込依頼書

Hiroshima City University

発行：2026 年 11 月

1　アドミッション・ポリシー

広島市立大学大学院は，豊かな感性と真理探究への情熱を持ち，多様な文化と価値観を尊び，平和を希求する人材，さらに，最先端かつ高度な専門性と深い学識を有し，課題発見・分析・解決能力を持ち，高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成することを目標としています。

この目標とする人材を育成するため，広島市立大学大学院は，次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで，向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち，知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

上記に加えて，平和学研究科博士前期課程では，次のような人の入学を求めています。

- 国際紛争やグローバル問題などの様々な事象に関して，表層にとらわれることなく，その背景や要因を追求し，客観的かつ科学的に分析できる人
- 職業経験を有する社会人においては，平和，人権，及び民主主義に強い関心を持ち，自らの職業経験を学問的に捉え直して，平和創造及び平和維持に関する知識を深めたいという意欲と熱意を有している人
- 平和を創造し維持するためにどのような制度と規範が必要かを自ら考え，研究し，考案したアイディアを国内外に向けて平和創造の視点から発信したいという意欲と熱意を有している人

2　授与する学位の種類

平和学研究科博士前期課程では，「修士（平和学）」の学位を授与します。

3　募集人員

専攻	入学定員	募集区分	募集人員
平和学専攻	10 名	一般選抜	10 名
		社会人特別選抜	若干名

（注１）社会人特別選抜の募集人員「若干名」は，一般選抜の募集人員に含みます。
（注２）募集人員は，平和学研究科博士前期課程第 1 回募集との合計人数です。

4　出願資格

⑴　一般選抜

次の各号のいずれかの資格を有する者（①～⑧については，2027 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者を含む）とします。

① 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条の大学を卒業した者
② 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
③ 外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者
※ 本学では，中華人民共和国の「高等教育自学考試」は学校教育における 16 年の課程に含めません。
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は

関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者

⑦　専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

⑧　文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第５号による。）

⑨　学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本学大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

⑩　本学大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達しているもの

（注）　上記⑩において個別の入学資格審査の対象となる者は，「短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」及び中華人民共和国の「高等教育自学考試」履修者です。

⑵　社会人特別選抜

⑴の①～⑩のいずれかに該当し，本研究科入学時において 3 年以上の職歴又はその他の経験（例：ボランティア活動など）を有する者とします。

⑶　事前審査

⑴の**⑨又は⑩の資格により出願**しようとする者は，出願資格認定のため事前審査を行いますので，必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上で，以下の書類を提出してください。

郵送する場合は，**書留速達郵便**とし，封筒の表に**「平和学研究科博士前期課程　事前審査書類在中」**と赤字で記載してください。提出先は4ページ**「５　出願手続」**の**「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」**を参照してください。持参の場合の受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。土，日，祝日は受付を行いません。審査結果は出願期間までに申請者宛に郵送により通知します。

〔事前審査書類〕

ア　事前審査申請書（本学所定の様式）

イ　履歴書（本学所定の様式）

ウ　4，5 ページ**「５　出願手続」**の**「⑸　出願書類等」**のうち，⑥～⑧及び⑩の書類

エ　最終学歴の後に取得した学力，資格，検定等の証明書の写し（該当するものがある場合）

オ　研究等業績書（A4 用紙を使用し，日本語の場合は 2,000 字程度，英語の場合は 1,200 words 程度）

カ　返信用封筒（長形 3 号，23.5cm×12cm）に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し，110 円分の切手を貼付したもの

キ　その他本学が必要とする書類等

（注１）　本学所定の様式は申し出により交付します。

（注２）　提出書類のうち，日本語又は英語以外の言語で作成されたものには，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

〔提出期限〕　2026 年 12 月 3 日（木）午後 5 時まで（必着，日本時間）

５　出願手続

⑴　事前相談

志願者の研究計画と教員の専門性との整合性を保つため，志願者の希望がある場合は，教員との事前相談を受け付けます。事前相談を希望する者は，下記期限までに E-mail を本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に送信してください。

件　　名：平和学研究科（博士前期課程）事前相談 記載事項：① 志願者氏名 ② 出願予定の受験区分（一般選抜又は社会人特別選抜） ③ 相談を希望する教員がいる場合は，その教員名 添付書類：**「⑸ 出願書類等」**のうち，② 履歴票，⑧ 研究計画書のデータ

〔事前相談受付期限〕　2026 年 12 月 8 日（火）（日本時間）

期限後に事前相談を希望される場合は，本学アドミッションセンターへご相談ください。

⑵　出願期間

2026 年 12 月 15 日（火）から 12 月 21 日（月）午後 5 時まで（必着，日本時間）

期限を過ぎて到着した出願書類は原則として受け付けません。ただし，**出願期限前日の 2026 年 12 月 20 日（日）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送かつ書類の不備が無い場合**に限り，受理します。

⑶　出願方法

出願書類等を一括して角形 2 号（24.0 ㎝×33.2 ㎝）の封筒に入れ，郵送又は持参の方法により，**出願期間内に本学アドミッションセンター（本部棟 1 階）に提出してください。**郵送による場合は必ず**書留速達郵便**とし，封筒には**「大学院入学者選抜出願書類在中」**と赤字で記載してください。

なお，持参の場合の受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。土，日は受付を行いません。

日本国外から郵送する場合は，Express Mail Service（EMS）や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

⑷　出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194　広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター
電話　082-830-1503　　E-mail　nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

⑸　出願書類等

出願に必要な書類等			作成方法等
①	入学志願票	［A 票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては，様式の欄外に示す**「記入上の注意」**をよく読んでください。
②	履歴票	［B 票］	
③	受験票	［C 票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
④	写真票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 ㎝×横 3 ㎝，上半身，無帽，正面向き，背景なしの写真の裏面に氏名，生年月日を記入し，のり付けしてください。 ※ 提出された写真は，入学後の学生証及び本学の教務システムで使用します。

出願に必要な書類等			作成方法等
⑤	入学検定料 振込証明書 貼付票	［C票］	入学検定料 **30,000 円**を，本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。振込後，「入学検定料振込証明書」（金融機関の出納印のあるもの）を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお，ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は振込方法が異なりますので，ゆうちょ銀行等窓口にお問い合わせください。 **※　日本国外に居住する者は，支払方法が異なります。支払方法は，出願期間の前に「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」に E-mail で問い合わせてください。**
⑥	成績証明書		在籍又は出身大学の学長又は学部長が作成した**原本（コピー不可）**を提出してください。
⑦	**【一般選抜】** 卒業（見込）証明書 **【社会人特別選抜】** 最終学校 卒業（修了）証明書等		在籍又は出身大学の学長又は学部長が作成した**原本（コピー不可）**を提出してください。 なお，日本国外（中国を除く）の大学等を修了した者で，卒業証明書が大学等から発行されないものは，⑥成績証明書に卒業年月日が記載されている場合に限り，学位証明書の**原本（コピー不可）**を代わりに提出することを認めます。 **〔中国の高等教育機関を卒業した者は次の２点を提出してください〕** **・ 卒業証明書（卒業証書ではありません）** **・ 中国高等教育学生信息網（https://www.chsi.com.cn/xlcx/）で卒業証書の認証を行い，認証画面を印刷したもの（教育部学歴証書電子注冊備案表）**
⑧	研究計画書		本研究科入学後に行いたい研究計画について，研究課題，着想に至った経緯，具体的に明らかにしたい事柄や研究方法，研究課題の学術的もしくは社会的意義について，まとめてください。 使用言語は日本語又は英語とし，A4 用紙，横書きで，最初のページに志願者氏名を記入して，日本語は 4,000 字程度，英語は 2,700 words 程度で作成したものを片面印刷の上，提出してください。 また，参考資料（卒業論文等）があれば，1 部提出してください（日本語又は英語以外の言語で書かれたものには，日本語又は英語の要旨を A4 用紙２ページ以内で作成し，片面印刷したものを必ず添付すること。）。
⑨	志望理由書		これまでの経験を踏まえて，本研究科に入学を志望するに至った経緯と理由をまとめてください。なお，社会人特別入試志願者は社会人としての経験を踏まえて書いてください。 また，本研究科における研究成果を，今後の社会生活にどのように生かしていくかについての展望にも触れてください。 使用言語は日本語又は英語とし，A4 用紙，横書きで，最初のページに志願者氏名を記入して，日本語は 1,000 字程度，英語は 600 words 程度で作成したものを片面印刷の上，提出してください。
⑩	**【社会人特別選抜のみ】** 業績・実績申告書		本研究科での研究に資すると思われる社会人としての業績や実績について，具体的に書いてください。 使用言語は日本語又は英語とし，A4 用紙，横書きで，最初のページに志願者氏名を記入して，日本語は 2,000 字以内，英語は 1,300 words 以内で作成したものを片面印刷の上，提出してください。 参考となる資料があれば，併せて提出しても構いません。
⑪	**【社会人特別選抜のみ】** 受験承認書 又は 就学承諾書		所属している企業又は研究機関の長が発行した受験承認書又は就学承諾書１通。厳封したもの。 受験承認書又は就学承諾書の提出が難しい者は 4 ページ**「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」**まで問い合わせてください。 すでに退職している者は提出不要です。

出願に必要な書類等		作成方法等
⑫	返信用封筒 （受験票送付用）	定形封筒（**長形 3 号**，23.5 ㎝×12 ㎝）に郵便番号，住所，氏名を明記し，**110 円分の切手を貼付**してください。 日本国外に居住する者は不要です。

（注１） ①～⑤の本学所定様式は，**平和学研究科博士前期課程用**を本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

（注２） 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合（記入漏れ，翻訳の未添付等）は，出願を受理しない場合があります。

（注３） **⑥，⑦，⑪の書類のうち，日本語又は英語以外の言語で書かれたものには，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。**

（注４） 出願資格の②に該当する者は以下の書類を提出してください。
・学位取得者：学士の学位授与証明書（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）
・学位取得見込者：学位授与申請書の写し又は学位授与申請受理証明書

（注５） 特別な事情により成績証明書等の原本が提出ができない場合は，出願期間前にアドミッションセンターへ相談してください。

（注６） 事前審査により出願資格認定を受けた者は，事前審査で提出済みの書類を再度提出する必要はありません。

（注７） 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できます。その場合は，改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。

（注８） 出願書類の作成・提出に当たっては，自らの責任において，十分に考えたものを提出してください。

⑹ 出願上の注意事項

① 必要な書類がすべてそろっていない場合や出願期間を過ぎて到着した場合は，出願を受理できません。

② 出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。ただし，氏名，住所，電話番号，E-mail アドレスに変更があった場合には，速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。

③ 一度受理した出願書類及び納付された入学検定料は返還しません。

④ 入学を許可した後であっても，出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には，入学を取り消すことがあります。

⑺ 受験票の送付

出願締切後，受験票を送付します。日本国外に居住する志願者には，入学志願票に記載の E-mail アドレス宛に受験票について通知します。2027 年 1 月 22 日（金）までに届かない場合は，本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

⑻ 入学検定料の返還

既納の入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。ただし，返還する際に発生した各種手数料は，志願者負担となる場合があります。

① 入学検定料を納入したが，出願しなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③ 出願書類等を提出したが，出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は，出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は，出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

〔申請期限〕　2027 年 2 月 26 日（金）午後 5 時まで（必着，日本時間）

⑼　入学検定料の免除

広島市内の者で，入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学検定料の減免を受けることができます。事前に本学アドミッションセンターに相談し，期限までに申請してください。

(注)「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア　2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ　配偶者又は 1 親等の親族が 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

〔申請期限〕　2026 年 11 月 27 日（金）午後 5 時まで（必着，日本時間）

6　2024 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については，出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です。）。また，合格者については，申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については，本学ウェブサイトをご覧ください。

7　受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は，本学ウェブサイトで詳細をご確認の上，**2026 年 11 月 20 日（金）まで**に本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後，本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし，申請書を作成の上，必要書類とあわせて，以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2026 年 11 月 27 日（金）午後 5 時まで（日本時間）

【提出書類】⑴　広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）

⑵　診断書（医師の作成したもの）

【提出先】〒731-3194　広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/

トップページ＞入試情報＞研究科＞受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※　診断書が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

※　不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要が生じた場合は，速やかに本学アドミッションセンターに申し出の上，申請してください。申請が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には，希望する配慮が行えないこともあります。

※　申請書に記載された個人情報は，受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお，合格者決定に利用することはありません。

８　個人情報の取扱い

広島市立大学では，「公立大学法人広島市立大学個人情報の保護に関する規程」を定め，個人情報の保護や適切な管理に努めています。

⑴　出願時に取得した個人情報（氏名，生年月日，住所その他）は，入学者選抜（出願処理，選抜実施），合格者発表，入学手続業務を行うために利用します。

また，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，今後の入学者選抜の方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析，事業企画等）のために利用します。

⑵　入学者に関する個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，教務ファイル（学籍簿，成績原簿）として生成した上で，教務関係（学籍・成績の管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，就職支援，授業料減免・奨学金申請等），授業料徴収関係等の業務を行うために利用します。

⑶　上記⑴及び⑵の各種業務での利用にあたっては，全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた者（以下「委託先」という。）において行うことがあります。この場合，委託先と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の全部または一部を提供します。

⑷　本学の関連団体である同窓会，後援会から入学者確認の業務を円滑に行うことを目的として申し出があった場合，利用目的を限定した上で入学手続者の氏名等を提供する場合があります。

９　受験環境の事前準備

Web 会議ツール「Zoom」を利用したオンライン試験を行いますので，受験者は必ず次の⑴～⑸すべての事前準備を行ってください。

⑴　第三者が入室しない明るく静かな個室（ゼミ室や自宅，レンタルスペース等）

⑵　動画を送受信できる安定したインターネット環境

⑶　インターネットに接続が可能なパソコン等（ウェブカメラ，マイク，スピーカー等が利用できるもの）

⑷　⑶の予備

⑸　当日使用する機器に Zoom アプリをインストールし，事前に接続テストを行うこと（予備の機器含む）

・Zoom アプリインストール（https://www.zoom.us/download）※ 無料版可。アカウント作成不要

・Zoom ミーティングのテスト（https://zoom.us/test）

・Zoom ヘルプセンター（https://support.zoom.us/hc/ja）

上記⑴又は⑵が準備できない等の理由により，本学に来学し，特別受験室での受験を希望する場合は，次のとおり本学アドミッションセンターへ(nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp)E-mail で申請してください。

件名：平和学研究科入試　特別受験室利用申請 本文：① 受験者氏名 　　② 特別受験室での受験を希望する理由（例：インターネット環境が安定しないため）

※　申請者が多数いた場合は，対応できないことがあります。

※　申請期限後はいかなる理由があっても受け付けません。受験者自身で受験環境を整えてください。

〔申請期限〕　2026 年 12 月 21 日（月）午後 5 時まで（日本時間）

特別受験室での受験可否については，受験票送付時に申請者へ通知します。

特別受験室で受験する場合は，受験者が上記⑶及び⑷を持参し，本学ネットワーク（無線 LAN）への接続作業を行った上でオンライン試験を実施します。

10　入学者選抜方法

⑴　試験期日（日本時間）

日　程	時　間			実施方法
	時間帯	受験者集合時刻	試験開始時刻	
2027 年 2 月 6 日(土)	午前グループ	9：00	9：30～	Web 会議ツール「Zoom」を利用したオンライン試験を行います。
	午後グループ	13：00	13：30～	
【予備日】　2027 年 2 月 8 日（月）				

（注１）時間帯のグループを選択することはできません。

（注２）グループ内での試験順は試験当日にお知らせします。

（注３）試験当日に，試験の継続ができない事態が発生した場合に限り，該当の受験者のみ予備日に試験を行います。その場合，時間は受験者と調整の上，決定します。

⑵　一般選抜

①　学力検査の内容等

試験科目	内容及び評価方法
口述試験 (20 分程度)	【内容】出願書類をもとに関連する分野について1～2題程度問い，受験者が口頭により回答する形式で行います。 【評価方法】アドミッション・ポリシーに基づいて，平和学研究科における講義の受講や修了要件を満たすために必要な知識・能力等について 3 段階で評価します。
面接 (20 分程度)	【内容】出願書類をもとに，志望動機，研究計画等を問います。 【評価方法】アドミッション・ポリシーに基づいて，研究意欲，学修意欲及び平和学研究科における適性等を 3 段階で評価します。

※　原則，日本語で行います（志願者の状況等によっては英語で行うことがあります。）。

※　口述試験と面接は連続して行います。

②　合否判定

口述試験，面接の成績及び出願書類を総合して評価し，合格者を決定します。

⑶　社会人特別選抜

①　学力検査の内容等

試験科目	内容及び評価方法
面接 (30 分程度)	【内容】提出された研究計画書，志望理由書，業績・実績申告書の内容を中心に問います。 【評価方法】アドミッション・ポリシーに基づいて，研究意欲や研究能力を 3 段階で評価します。

※　原則，日本語で行います（志願者の状況等によっては英語で行うことがあります。）。

②　合否判定

面接の成績及び出願書類を総合して評価し，合格者を決定します。

⑷ 受験上の注意事項等

① 試験実施に関する詳細（受験者集合時刻，アクセス方法等）は，受験票送付時にお知らせします。

② 受験者は，受験者集合時刻までに指定された Zoom ミーティングにアクセスし，受験者控室との接続を完了してください。

③ 試験開始時刻に受験者控室に不在であった場合は，欠席したものとして取り扱います。

④ 試験当日は，**本学の受験票及び身分証明書**（学生証，マイナンバーカード，パスポート等（氏名，生年月日の記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの））**を必ずお手元に携帯してください。**身分証明書は，不正行為が疑われる場合や受験票を忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。

⑤ 試験に関係ない電話の着信や E-mail，通知の受信等で試験が中断されることのないよう設定に十分注意してください。

⑥ **試験中は，下表に記載されたもののみ手元に置いて使用することを認めます。**ただし，試験中以外はその限りではありません。

選抜区分	手元に置くことができるもの
一般選抜	・出願書類として提出した資料 ・筆記用具，メモ用紙
社会人特別選抜	・出願書類として提出した資料

⑦ 不正防止の観点から，試験開始前又は試験中に，周りの様子をカメラに映していただくことがあります。プライバシーに関わるものが映らないように注意してください。

⑧ 試験の途中で退席することはできません。退席した場合は失格となります。

⑨ オンライン試験の受験に係る費用（通信料等）は受験者負担となります。

⑩ 緊急で受験者に連絡する事項がある場合は，本学のウェブサイトに掲載します。

11 不正行為に関する注意事項

⑴ なりすまし受験やカンニング行為（出願書類として提出した資料以外の参考書等を持ち込むこと，受験者集合時刻から試験終了までに Web ブラウザ（Google Chrome，Firefox 等）や SNS（LINE，X 等）で試験に関する内容を閲覧することを含む），他の受験者への協力行為，他の受験者との公平性を欠く行為，及び試験内容を記録に残す行為（Web 会議システム使用中の録音・録画等）等があった場合は，不正行為とみなし，入学者選抜の結果を無効にすることがあります。また，入学後であっても，入学を取り消すことがあります。なお，その場合は出願書類，入学検定料及び入学料は返還しません。

⑵ 視線が頻繁に動く場合は，カンニング行為等の不正行為をしていないか確認することがあります。

12 合格者発表

⑴ 発表期日

2027 年 2 月 16 日（火）正午（日本時間）

⑵ 発表方法

① 合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。

② 志願者本人のみ，合否照会システム（https://www.gouhi.com/hiroshima-cu/）において合否の確認ができますが，参考情報ですので，合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

③ 電話，E-mail 等による問い合わせには応じません。

13　入学手続

⑴　入学手続期間

2027 年 3 月 1 日（月）から 3 月 15 日（月）午後 5 時まで（必着，日本時間）

⑵　入学手続方法

①　入学手続に必要な書類等は，合格通知書とあわせて合格者宛に送付します。

②　入学手続書類は必ず**書留速達郵便とし，入学手続期間内に必着**するよう郵送してください。

③　入学手続期間最終日のみ持参による提出を受け付けます。受付場所は本学本部棟受付会場です。受付時間は，午前9時から午後5時までです。

④　入学手続を完了した者には，入学手続期間終了後に入学許可書を送付します。

⑶　提出書類

①　受験票

②　誓約書（本学所定の様式）

③　卒業証明書又は修了証明書【卒業見込又は修了見込で出願した者のみ】

④　パスポートのコピー【外国人留学生のみ】

⑤　学費等の経費支弁に関する確認書（本学所定の様式）【外国人留学生のみ】

⑥　日本語教育機関等に在籍していた場合は出席証明書【外国人留学生のみ】

⑷　入学手続上の注意事項

①　期間内に手続を行わなかった者については，入学を辞退したものとして取り扱います。

②　必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので，書類の提出の際には，十分確認してください。

③　一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。

④　卒業（修了）見込で出願した者は，卒業（修了）後，速やかに卒業（修了）証明書を提出しなければなりません。また，入学日前日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は入学許可を取り消します。

14　納付金等

⑴　入学料

区分	金額
広島市内の者（注）	282,000 円
上記以外の者	423,000 円

（注）「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア　2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ　配偶者又は 1 親等の親族が 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

⑵　3 月末までに納付するもの

納付金	金額
後援会費	20,000 円

後援会は，会員学生の就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助，クラブ活動への助成，スポーツ用品等の貸出及び記念品の製作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は，入学手続時に案内します。

⑶ 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料（年額 535,800 円）	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで
学生教育研究災害障害保険料・ 学研災付帯賠償責任保険料 （保険期間 2 年間）	2,430 円	4 月末まで

2026 年 4 月現在の金額です。金額の改定を行った場合には，改定時から適用します。納付についての詳細は入学後に案内します。

⑷ 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し，入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前 1 年以内に，学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前 1 年以内に，入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり，生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀であると認められる場合には，授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は，本学ウェブサイトをご覧ください。

15 社会人を対象とした入学料・授業料の免除制度

広島市立大学大学院平和学研究科では，社会人を対象とした入学料・授業料の免除制度があります。この免除制度を受けるためには，申請が必要となります。

⑴ 対象者

平和創造及び平和維持のための活動を行う機関又は団体（国，地方自治体，国際機関および報道機関等）に職員又はこれに準ずる者として在職している者で，平和学研究科において学修することにより，これらの機関等における平和創造及び平和維持のための活動が一層充実したものとなることが十分期待できる者。

⑵ 免除とする教育費

入学料及び授業料

⑶ 対象者の決定

申請書及び所属機関の推薦書を基に選考します。申請に関する問い合わせ先は，合格者へ入学手続に必要な書類を送付する際にお知らせします。

16 長期履修について

博士前期課程の修業年限は 2 年ですが，入学後の申請により「長期履修学生」として認められた場合は，修業年限を延長して入学時から 3 年又は 4 年で計画的に教育課程を履修することができるようになります。

「長期履修学生」への申請は，原則として社会人特別選抜により入学した者に限ります。

「長期履修学生」として認められた場合，授業料と保険料（学生教育研究災害障害・学研災付帯賠償責任）については次の取扱いとなります。

⑴ 授業料（年額）は，修業年限に相当する授業料の総額を，長期履修期間の年数で除して得た額になります。

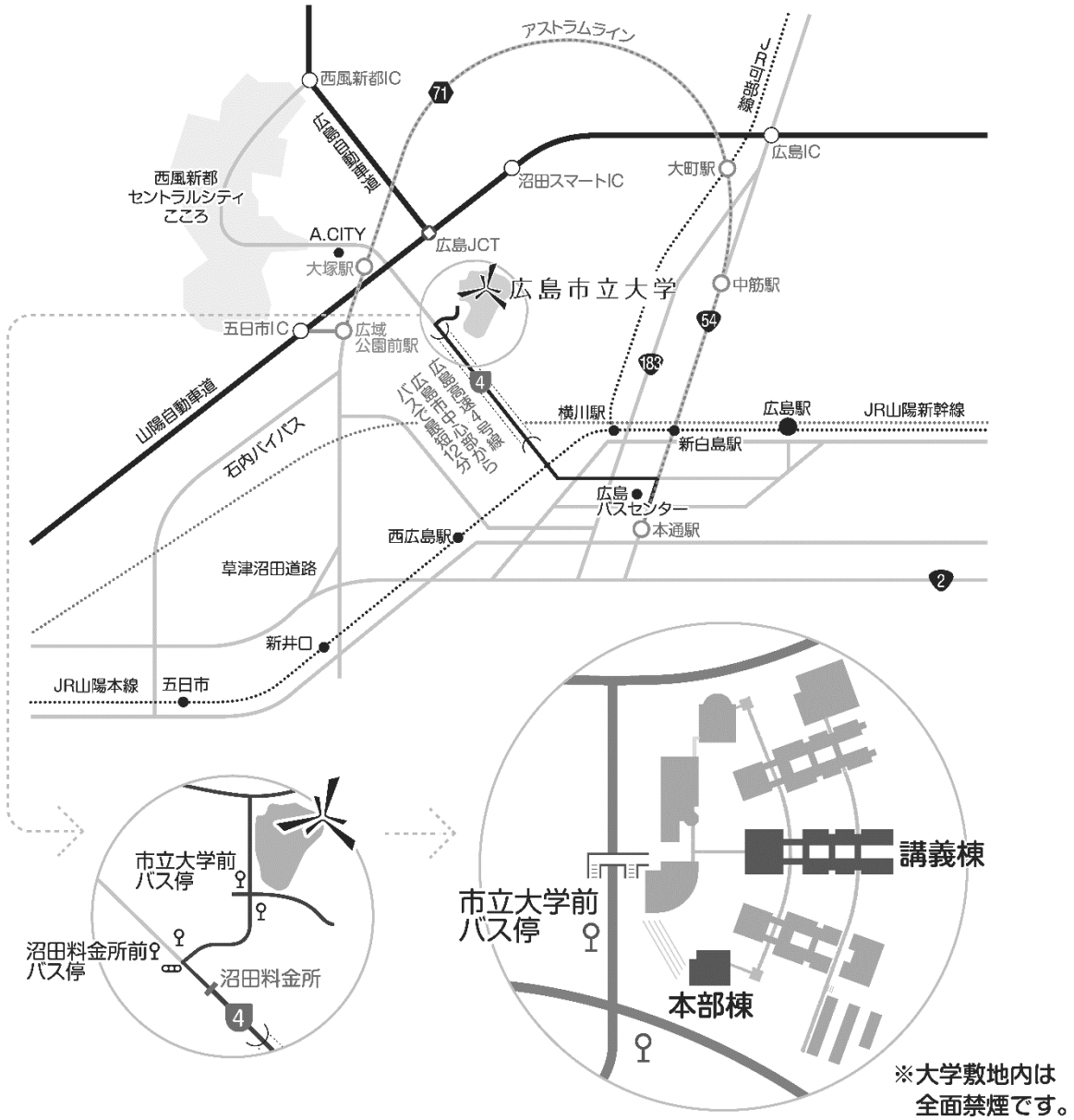
⑵ 保険料は，長期履修期間に相当する金額を納付することになります。

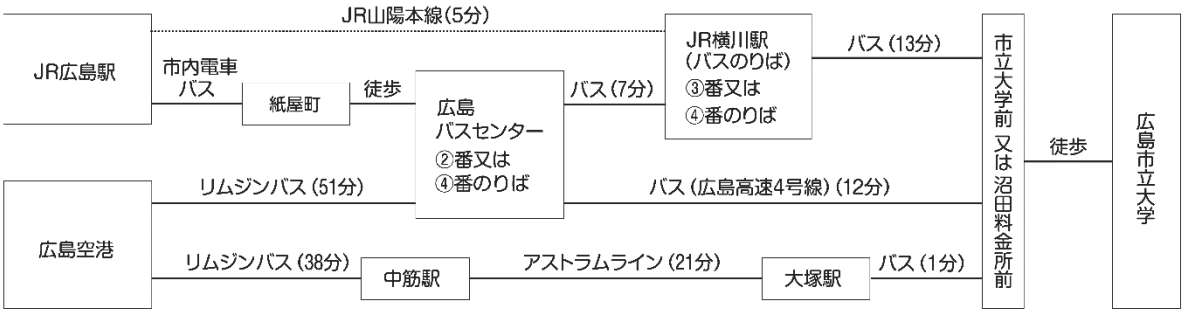
平和学研究科（博士前期課程）教員一覧

教員		担当授業科目	研究分野
教授	イシダ　アツシ 石田　淳	平和学, 日本の平和・安全保障政策	国際政治学 （武力行使をめぐる法と政治）
教授	ウメハラ　トシヤ 梅原　季哉	軍縮・平和規範と国際政治, 戦争と平和のメディア論	国際関係論, 安全保障と軍縮・非核規範, 戦争・平和のメディア論
教授	オキムラ　タダシ 沖村　理史	国連論, 国際環境論	国際関係論, 国際制度研究, 国際連合研究
教授	カワカミ　アキヒロ 河上　暁弘	日本国憲法と平和主義, 地方自治と平和	憲法学, 地方自治論, 人権論
教授	サトウ　シロウ 佐藤　史郎	ヒロシマと核の時代, 平和政策論	国際関係論, 安全保障論, 平和学
教授	ナガイ　ヒトシ 永井　均	戦争裁判と国際刑事裁判, 日本の近現代史	日本近現代史, 日本・フィリピン関係史
教授	ハイマンズ　ジャック HYMANS, Jacques E. C.	グローバル・ガヴァナンス論 核軍縮と核軍備管理	国際関係論, 国際安全保障, ナショナル・アイデンティティ
准教授	カトウ　ミホコ 加藤　美保子	現代ロシアの政治と外交, 地域機構と平和・安全保障	ロシア外交, ユーラシア国際関係
准教授	シジョウ　チエ 四條　知恵	被爆の記憶, 現代社会と平和	歴史社会学, 原爆の記憶と表象
准教授	ジョ　ケンフン 徐　顕芬	現代中国の政治と外交	国際関係論, 国際協力論, 日中関係史
准教授	ソン　ヒョンジン 孫　賢鎮	韓国・北朝鮮外交と核問題	国際法, 朝鮮半島の国際関係, 北朝鮮の諸問題
准教授	タケモト　マキコ 竹本　真希子	平和思想と平和運動, 反核運動史	ドイツ近現代史, 平和思想・平和運動史
准教授	ヤマネ　タツオ 山根　達郎	核文化論 広島の被爆・復興と国際社会	国際関係論, 平和構築と復興
講師	オオシタ　シュン 大下　隼	現代国際法と平和, 国際組織と国際制度	国際法, 軍縮・不拡散法及び安全保障輸出管理
講師	モリウエ　ショウタ 森上　翔太	日本の非核政策, 広島の復興の歴史	広島復興史, 平和行政

備考　教員及び担当授業科目は 2026 年 4 月現在のものです。

広島市立大学案内図





※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、
「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。